
桂中会だより

NO. 1

平成 17 年 11 月 4 日発行

桂台中学校「まち」とともに歩む学校づくり懇話会

校長室にて

平成 17 年 11 月 2 日(水)午後 2 時より、本校校長室にて平成 17 年度桂台中「まち」とともに歩む学校づくり懇話会を、開催いたしました。当日は、「学校へ行こう週間」(横浜市)の一環として授業参観・懇談会が行われましたので、参加者の委員の方々は、授業を参観されてからの「まち懇」となりました。

1. 学校長より

(ア) 教育予算について

昨年度比で約 7%削減(当日の資料にて)

(イ) 学校評価について

今年度より全市で全面实施し、各行事毎に、生徒・保護者・教職員で実施

(ウ) 学校 H.P.での情報発信について

教職員の研修の実施とともに、随時更新予定

(エ) 授業時間の確保について

今年度は、夏季休業を 3 日短縮するなど工夫

(オ) 学校敷地内全面禁煙について

今年度より実施し、各行事の際に、地域、学校施設利用等でもご協力を得ている

(カ) 教職員の車通勤について

今年度より実施(生徒指導、部活動担当 計 7 台また緊急の場合を除く)

(キ) 学校教育目標について

学校教育目標に到達する切り口として、新たに簡素化したものを付け加える

(ク) スクールガードの設置について

不審者対策の一環として、校舎内前面に無線発信機を設置

(ケ) その他

通学路点検、薬品管理、器物破損に対する保護者弁済システムの運用他

2. 自己紹介

3. 委員承認、会則確認(当日の資料にて)

4. 平成 17 年度の取組

(ア) 学校行事の平日開催の検討

生徒の予定の尊重、他校との関連

(イ) 習熟度別指導の実施

今年度 1 年生を対象に、数学の章ごとに取り組む

現在のところ、生徒には概ね好評

5. 本日の授業参観より

自分の時代とは、様変わりした授業が展開されていた。

先生方が、丁寧に指導されている。

文化祭の直後だからしかたがないが、清掃指導が必要だろう。自分たちの生活している建物をきれいにするという気持ちを大切に。

楽しい授業を見学した。おもしろい授業でないと子どもはついてこない。

6. その他

生きて働く知恵は、体験から得るものだ。机上の知識は得ることができるが、本物体験の経験がやや少ないのではないか。

お金を払えば、何でも手に入るという感覚が多く見られる。自治会の行事でも、自分の手で物を作る体験を通して、環境について考えることをしている。教師や我々大人が「体験をしかける」(きっかけをつくる)ことも必要だ。

災害等での中学生の力に期待している。そのために、防災訓練に参加したり、施設で車椅子を押したりする体験も大切だ。そのためには、桂中は近隣に貴重な教材があるので、それを積極的に活用したらよい。

教育は、「おしえ、そだてる」と漢字では書くが、意味合いとしては、共育「ともに、そだてる(そだつ)」であったり、競育「きそいあいながら、そだてる(そだつ)」であったり、協育「たがいにたすけあって、そだてる(そだつ)」と考えたい。そして、「今日行く」であって、大切なことは、明日からではなくて今日からすぐに始めることだ。

その他貴重なご意見をいただきました。

次回の懇話会は、平成18年3月2日(木)を予定しております。

桂中会だよりは、下記アドレス(桂台中学校 H.P.)にも掲載いたしました。

桂台中ホームページ URL: <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/katsuradai/>

また、桂台中学校 H.P.には、YY ネット(横浜市教育情報ネットワーク) > よこはま学校探検 > 栄区 > 桂台中 でも閲覧することができます。

(文発・責 福浦)